

2022年1月27日

1月28日（金）から
「相鉄・東急直通線」のプロモーション活動を展開
スローガンは「横浜の真ん中と、東京の真ん中がもっとつながる。
相鉄・東急直通線2023年3月開業予定。」

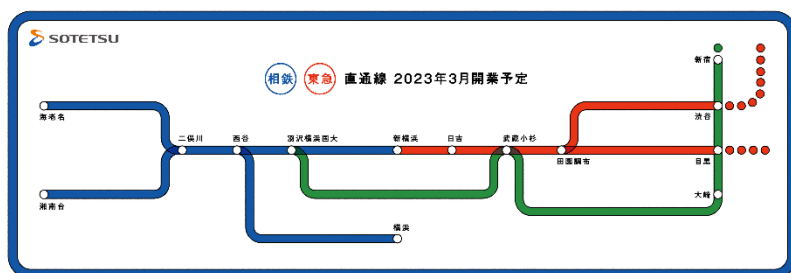
相鉄グループ

相鉄グループでは、2022年1月28日（金）から、相鉄線沿線エリアを中心に「相鉄・東急直通線」のプロモーション活動を展開します。

これは、2023年3月開業予定の「相鉄・東急直通線」の認知度向上と、開業までの期待感の醸成を目的に実施するものです。「横浜の真ん中と、東京の真ん中がもっとつながる。相鉄・東急直通線 2023年3月開業予定。」をスローガンに、相鉄線から新横浜駅に乗り入れ、東急線の渋谷駅・目黒駅へ、さらに首都圏広域鉄道ネットワークにつながるこの新しい路線を、相鉄線沿線にお住まいの方はもちろんのこと、沿線外の方にもわかりやすくお伝えします。

1月28日（金）開始の第1弾では、相鉄線とJR線・東急線のつながりを表現したビジュアルと、イメージカラーを印象的に用いたビジュアルの2種類を用意。駅や電車・バス内のポスターをはじめ、相鉄線沿線の商業施設やウェブサイトなどで展開し、相鉄・東急直通線の開業に向けた機運を高めてまいります。

相鉄グループでは、相鉄・東急直通線の開業に向け、今後もさまざまなプロモーション活動を展開する予定です。



相鉄線とJR線・東急線のつながりを表現したビジュアル

※この広告は「相鉄がとーっても便利になりますよっ」ということ
をお伝えしています。相鉄・東急直通線 2023年3月開業予定

**SOTETSU
CONNECTING
TOKYU
MARCH 2023**

2023年3月(予定)
相鉄線は
東急東横線・目黒線と
相互直通します。

イメージカラーを印象的に用いたビジュアル

■「相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線」（神奈川東部方面線）

相鉄線では、JR線との相互直通運転を開始し、東急線とも相互直通運転を予定しています。

相鉄・JR直通線（2019年11月30日開業）は、相鉄線 西谷駅と羽沢横浜国大駅間に連絡線を新設し、相鉄線とJR線が相互直通運転を行っています。相鉄・東急直通線（2023年3月開業予定）は、羽沢横浜国大駅と東急東横線・目黒線日吉駅間に連絡線を新設し、この連絡線を利用して相鉄線と東急線が相互直通運転を行うものです。

この横浜市西部および神奈川県中央部と東京都心部とを直結する新たな路線の開業により、広域鉄道ネットワークが形成され、所要時分の短縮や乗換回数の減少など、鉄道の利便性向上が図られるとともに、地域の活性化などに寄与します。新幹線へのアクセスの向上や相鉄線沿線などのさらなる発展にも貢献します。



※神奈川東部方面線ウェブサイト

(<http://www.chokutsusen.jp/>)

神奈川東部方面線（相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線）は、都市鉄道等利便増進法に基づき、（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構が整備を行っています。駅名については、整備主体である（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構と営業主体である相模鉄道および東急電鉄が、同法に基づく手続きを行ったうえで、正式に決定します。

※都心直通プロジェクトウェブサイト (https://www.sotetsu.co.jp/future/into_tokyo/)